

広報

きほく

2018
平成30年
No.155

9

September



2018きほく夏祭りKODŌ

平成30年6月

議会定例会一般質問

《平成30年6月定例会》

6月議会定例会は、6月5日から15日までの11日間の会期で開催されました。

今回の定例会では、「自然と共生の町」宣言の他人事案件、条例改正案や補正予算などの町長提出議案24件、報告1件、意見書案1件を審議しました。

5日の開会日には、議案の提案説明および内容説明のあと、議案に対する質疑を行い、人事案件等同意16件、議案1件を可決しその他の議案を各常任委員会に付託しました。

12日、13日、14日は、11名の議員が一般質問を行い、最終日の15日には、付託された議案などの審査経過と結果が各常任委員長から報告されたあと、委員長報告に対する質疑、討論が行われ、議案7件を可決し、そのあと、意見書案1件を審議、可決して閉会しました。

岡村哲雄 議員

環境に関わる関連 条例の制定について

問

①紀北町に環境基本条例は必要だとお考えですか。

②環境基本条例はいつ頃までに作られるのですか。

③宣言には滞在者のことが入っていないんですけど、条例にはぜひ入れていただきたいと思いますがいかがですか。

答

町長 ①町民の方々に

「自然と共生の町」宣言の意思を十分確認していただいたうえで一定の規制をしていくのがよいのではないかと考えています。

問

①町では、南海地震の直前と直後に出される4つの観測情報【南海トラフ地震に関する情報（臨時）、Jアラート、DONET、GPS波浪計】を町民に伝達するためにどのように活用しようと考えていますか。

②町内にはスマートフォンをお持ちでない方もいると思います。そういった方への伝達方法について、自主防災会、自治会、町内の防災コーディネーターなどを交えた研究組織を立ち上げてそこで勉強をし、町民が受け取る体制を作っていたかどうかを考えますがいかがですか。

問

①学校管理下での熱中症の対策についてどういうことを考えているかお聞きします。

②普通教室へのエアコンの設置については検討しますか。

答

町長 ①毎年、校長

会、教頭会などにおいて、十分な水分補給、適度な休憩、長時間の部活動を行わないなど、熱中症対策の注意を呼び掛けています。教職員については、熱中症の予防、熱中症の発生時の対応などの研修を受講しており、屋外活動でも十分注意をするということを認識しています。

②夏休みに入るまでの間でも暑

答

町長 ①住民の方々に

②そういったものについては今年度中に策定したいと思っております。

③条例に文言を入れるかは別として、いかに町を訪れる人に広報していくかということを考えています。

防災行政無線やエリアメールで周知することになっています。

②地域の皆さまと連携をとることはいざばん大事だと思っていますので、必要と認めたときには意見をいただきたいと考えています。

南海トラフ地震の直前・直後に出される観測情報の有効活用について

学校管理下における熱中症対策について

い日が増えていきますので、設置について現在検討しています。

学校と地域との防災訓練の連携について

問

①東日本大震災で大川小学校に関する判決が出ました。私は、あれは厳しすぎると感じています。校長が専門家以上の知識を持つのは厳しいのではないかと思いますので、それをカバーするために地域との日頃からの連携が非常に大事だと思っています。学校には災害の危機管理手引きなどは整備していますか。

②学校における防災訓練と地域との防災訓練における合同訓練や連携についてはどのように行っていますか。

答

町長 ①町では危機管理手引きにあたる安全指導計画という地域の実情に合ったものを作成し地域の皆さまとともに訓練などを行っています。

学校教育課長 ②各学校の地域の事情にあわせて、地域の方や保護者、県の防災担当者にご協力をいただきながら、訓練を

行っています。

谷節夫 議員

紀伊長島地区6カ所 に大規模に盛土された 土砂について

問

①紀伊長島地区6カ所に盛り土されている建設

発生土や再生土は、止まることなく搬入されています。今議会でも、「自然と共生の町」宣言が可決され、町長は、残土条例の制定に非常に意欲的に取り組む姿勢をお示しになりました。気象変動による大雨がいつ来るかわからない昨今、町民も心配しています。どのような対策をとっていますか。

②平成30年5月7日に紀北町内の自治会から要望書が提出されていると思いますがどのような取り組みをしていますか。

③荷坂峠入り口の土砂の盛り土ですが、最近、国土交通省紀勢国道事務所と町とが境界立ち合いを行ったと思います。どの課が立ち会いましたか。農地改良

によって面積に変更はありませんか。インターネットで調べたところ北海道七飯町の農業委員会では、農地改良等取扱要綱によって盛り土は高さを1m以下とするよう定めています。本町において、そのような要綱はありますか。

④荷坂の埋め立てのところに赤道があると思いますが、払い下げなどの手続きはされていますか。

⑤荷坂に高さ1m、幅1mの水路がありますが、その水路も半分埋まっています。完全に埋まつてしまったら片上川へ押し寄せる状況になるのではないかと住民は危惧していますがいかがですか。

⑥国道260号沿いの盛り土ですが、林地開発許可どおり事業者が行っているか、確認をしていますか。

⑦国道260号沿いから、町の管理する水路に土砂が流れ出したということが現実起こっています。調査はどうなっていますか。

⑧建設発生土、再生土の問題は、やはり条例をつくるのがいちばん重要ではないかと思えます。

がいかがですか。

答

町長 ①各所の埋め立て地については、現場に出向き現状を見るとともに、環境管理課による現場パトロールを毎月1回実施し、残土処分場の監視記録として状態を記録しながら埋め立て地全体の状況把握に努めています。災害時などにおいては、現場確認の結果、異常が見受けられた場合は、搬入業者に改善を要求しています。

残土問題については、県下の市町でも起こっていることであり、広域で取り組んでこそ最上の効果がうまれると考えています。このことから三重県に對して、これらの問題に對応する条例の制定を要望していくとともに、町においても崩落などが危惧される土砂などに対応できる条例を検討しているところです。法令と条例との整合性が保たれ、かつ住民生活に弊害を起さないよう他の地方自治体の取り組みを参考にしながら条例制定を目指していきたいと考えています。

②要望については、たいへん重く受け止めており、尾鷲建設事務所、尾鷲農林水産事務所にも

出向き、地域住民が不安を持っているということ、さらには、紀北地域活性化局長にも伝えてあります。

建設課長

③建設課および農林水産課の職員が現地立ち合いをしています。国道部分の側溝に土砂の堆積がみられたため、国土交通省において処理をお願いしています。

農林水産課長

③農地面積の増減ですが、今回提出された土地改良申請書では、合計1,924㎡の土地改良となっており面積に変更はありません。土地改良に係る要綱などは存在していません。

建設課長

④払い下げの申請は出ていませんし、払い下げもしていません。

町長

⑤荷坂の状況も日々観察し危険があるときは、事業者に対して指導なども行っていくたいと思います。

建設課長

⑤国土交通省からは、今後の排水対策についての話は聞いていません。

町長

⑥国道260号沿いについては、土捨て場の形成として三重県から林地開発の許可を受けているとのことですが、

農林水産課長

⑥県のほうで適時確認をしているところです。

町長

⑦水路に流れだした部分は、指導して撤去などしてもらっています。

農林水産課長

⑦土砂の流出が見受けられたため、県の指導により、現地の復旧などを行ったと聞いています。

町長

⑧法令との整合性を保ちつつ、どのような条例ができるか苦慮しているところです。

玉津充 議員

林道の管理について

問

本町の林道は、町管理と森林組合管理の林道があり管理方法が異なっています。紀伊長島地区のほとんどが町の管理であり、海山地区のほとんどが森林組合の管理となっています。

①なぜ両地区において管理方法が異なっているのですか。

②なぜ両地区において予算執行額が大幅に異なっているのですか。

③なぜ両地区の路線数、総延長が大幅に異なっているのですか。

④このような管理方法で維持管理が支障なく公平に進めることができるのですか。

⑤改善について考えていますか。

⑥津波避難路や熊野古道に直結するような林道は町管理にされたいですか。

答

町長 ①管理方法の違いについては、事業の実

施主体が維持管理を行うという従来の考えに基づくものです。

森林組合の維持管理に対する修繕などの費用については、これまで50%を補助しています。

②紀伊長島地区においては、老朽化した江竜橋の架け替えのための林道改良事業および激甚災害となった林道林ノ谷線と林道

三戸西谷線の災害復旧事業により予算執行額が大きく膨らんでいます。海山地区においては、この5年間に激甚災害のような

大きな災害は発生していないため予算執行額に差が出ています。

③森林組合の合併前においては、海山地区では将来のコスト面や生産性を踏まえ、路網整備の重

要性に対する認識が高く、整備にあたって町が林道開設を実施

するよりルートを選定や分担金の交渉などで山林所有者の意向を踏まえた対応がとりやすく、スムーズな事業進捗が図れたことなども大きく影響しているのではないかと考えています。そのため紀伊長島地区に比べて海

山地区の林道の路線数、総延長ともに大きな差となったと考えています。

④林道開設の実施主体が維持管理を行うことから考えれば、ただちに公平性に欠けるとはいえませんが、森林組合の経営も厳しくなりつつあるとのことで、平成29年度からは一部受益者負担を求めざるを得ない状況であると聞いています。

⑤森林組合の経営状況も踏まえた上で、災害の程度や修繕の規模なども考慮しつつ森林組合は十分に話し合いながら対応を検討していきたいと思っています。

⑥町でやるべき事業だと判断した場合は、町管理とすることが本旨だと思います。

夏季における銚子川の環境対策について

問

銚子川の環境対策ですが、お盆休みをピークに川遊びやバーベキューを目的とした来訪者があふれ路上駐車で命にかかわる緊急車両の妨げや林道施策にも影響が出ており、ごみ放置など地域住民も生活環境の悪化に苦慮しています。

①来訪者の数は、どのように把握していますか。

②ごみ、トイレ、路上駐車などの対策の現状と今シーズンの対策についてお聞きます。

③今年の秋にNHKスペシャルで銚子川が放送されると聞いていますが、放送の影響をどのように予測していますか。

④今年8月11日から15日までの5日間魚飛溪など銚子川の4地点で台数調査を実施したところ、3010台の車を確認し、日曜日であった14日には970台を確認しています。

⑤ごみについては、夏期限定でごみ箱を4カ所設置し、基本的には1日1回、土・日曜日やお盆には2回収集することを予定

答

町長 ①平成28年8月

11日から15日までの5日間魚飛溪など銚子川の4地点で台数調査を実施したところ、3010台の車を確認し、日曜日であった14日には970台を確認しています。

②ごみについては、夏期限定でごみ箱を4カ所設置し、基本的には1日1回、土・日曜日やお盆には2回収集することを予定

しています。トイレについては、くつろぎ庵、種まき権兵衛の里、海山グラウンドが常時利用でき、その他仮設トイレを3カ所設置する予定です。路上駐車については、抜本的な解決に向け、尾鷲建設事務所、尾鷲警察署と協議を重ねています。今年度の当初予算において警備員の配置を考えています。

②尾鷲建設事務所からは、道路管理者として路上駐車による通行の妨げということでは、通行規制は難しいとのことでした。尾鷲警察署からは、通行規制には車を回避する場所の確保などが必要とのことで、それらの場所の確保のための調査を行っています。今年度間に合わせることが難しい状況となっています。その他の対策として、県のパトロール車やパトカーの巡回を銚子川上流まで行くようお願いしています。

町長 ③四国の川でも放送によって火が付いたと聞いていますので、よほどしっかりと対策をとらなければならないと考えています。

企画課長

②尾鷲建設事務所からは、道路管理者として路上駐車による通行の妨げということでは、通行規制は難しいとのことでした。尾鷲警察署からは、通行規制には車を回避する場所の確保などが必要とのことで、それらの場所の確保のための調査を行っています。今年度間に合わせることが難しい状況となっています。その他の対策として、県のパトロール車やパトカーの巡回を銚子川上流まで行くようお願いしています。

町長 ③四国の川でも放送によって火が付いたと聞いていますので、よほどしっかりと対策をとらなければならないと考えています。

町長 ③四国の川でも放送によって火が付いたと聞いていますので、よほどしっかりと対策をとらなければならないと考えています。

町長 ③四国の川でも放送によって火が付いたと聞いていますので、よほどしっかりと対策をとらなければならないと考えています。

町長 ③四国の川でも放送によって火が付いたと聞いていますので、よほどしっかりと対策をとらなければならないと考えています。

町長 ③四国の川でも放送によって火が付いたと聞いていますので、よほどしっかりと対策をとらなければならないと考えています。

町長 ③四国の川でも放送によって火が付いたと聞いていますので、よほどしっかりと対策をとらなければならないと考えています。

瀧本攻議員

第2次総合計画の
進捗状況について

問

第2次総合計画の計画期間の最初の1年が経過しました。この計画に係るPDCA（計画・実行・評価・改善）は怎么样了ますか。

答

町長 平成29年4月に第2次総合計画（計画）をスタートさせてから1年が経過し、現在それぞれの分野において進捗状況を管理しながら鋭意事業推進（実行）に努めているところです。重点プロジェクト会議の下部組織である5つのグループ会議において、昨年度に実施した事業について点検評価（評価）を行っています。今後各課の課題や目標の未達成などについて検討し、改善（改善）につなげたいと考えています。

合併特例事業債・過疎対策債・臨時財政対策債の実績等について

問

①合併特例事業債、過疎対策債、臨時財政対策債の実績についてお聞かせください。

②本町は補助金などをいただかないとやっていけない地域です。総務省へ出向くなどしないとお金は出てこないと思います。担当課長が東京へ出向いて国の方々とお会いになったことはあります。

答

町長 ①借入実績は、合併特例事業債が51億4,990万円、過疎対策債が、57億5,590万円、臨時財政対策債が65億158万7,000円です。

②課長ではなく私が出向き、地元出身の国会議員の皆さまや町村会などを通じて国に対する要望を行っています。

住宅リフォーム助成制度について

問

①住宅リフォーム補助金について、現在の実績についてお聞かせします。

②この制度は経済効果もあります。9月補正での予算の増額を検討していますか。

答

町長 ①住宅リフォーム補助金は、議員や他の議員から制度の創設について提言をいただき、今年度から実行したところです。広報きほくで募集したところ5月末までに53名に交付決定をし、予算額の500万円に達しました。この助成制度に伴う工事の予定額は3,863万円となっています。

②この反響を受け、前向きに検討しています。

教育の在り方について

問

①まちづくりは教育が基本であると思います。ALT（外国語指導助手）の派遣は幼児のうちから始めるのが基本だと思いますがいかがですか。

②大学に準ずる学校の設置を2市3町で考えるべきじゃないかと思えますがいかがですか。

答

町長 ①幼児の段階からALTを活用することとはたいへん意義があることと考えており、幼稚園には週1回程度ALTを派遣しています。

②今回は課題提案としてお聞きしたいと思います。

町の地場産業振興施策について

問

農林水産業は抜本的な施策が必要だと思いませんか。経済が元気でないと元気がない。どのような方針でやっていくのか。付加価値や6次産業についての成功事例はありますか。

答

町長 農林水産業は高齢化や後継者不足といった諸問題に対し有効な手立が見つかっていないのが現状ですが、そういった中で農林水産業の皆さまと話し合いながらできることからやっています。

6次産業化の例として、農業では伊勢志摩サミットで取り上げられた200%トマトジュース

があります。林業では日本農業遺産に認定された尾鷲ヒノキ林業、水産業では民宿で伊勢エビやマンボウの料理に一生懸命取り組んでいただいております。事業者の皆さまと意見を交わしながら前に進めていきたいと思っています。

奥村仁議員

過疎化する地域の今後について

問

①最近、シカが道端まで群れで出没したり、イノシシがミミズなどを探し回り土手や石垣を壊し、道路に大きな石などが落ちています。これらの動物と自動車などの接触も増え、これも獣害の一部であるという方もいます。獣害対策としての集落支援員の業務の状況と作物や住宅地への被害の状況について、獣害について今後どのような対策が必要と考えていますか。

②人けがなくなり手入れが行き届かなくなった土地・施設は急

観光PRによる集客効果と受け入れ態勢について

ラジオやテレビを通じ
観光PRを行い、町内

ます。紀北町鳥獣害防止総合対策協議会による大規模柵の設置などにより、農作物への被害は多少軽減していますが、周囲の生活環境に影響を及ぼす鳥獣害が広がっています。そのために有害鳥獣駆除対策を引き続き実施し、国の集落支援員制度を活用した2名の農村見守り支援隊による駆除や追い払いの活動を行っており、これらは有効な手

への入込客は確実に増えているものと思います。夏の銚子川では河原が見えないほどのテナト、水面が見えなくなるほどの人でいっぱい。観光入込客が増えたと安易に喜んでいられる状態ではないと思います。銚子川については今年の秋にNHK報道スペシャルの放送と同時期に写真集の発売が予定されるなどさまざまな形で町の素晴らしさを

が発信されるのに比べ、外国人への対応は皆無に近く、ごみ・トイレ・路上駐車などの対応も難しくなっています。私は銚子川の水質や景観の保全のために国道42号より上流についてエリア分けが必要だと考えます。自家用車で入れるエリア、キャンプやバーベキューなどのエリア、シャトルバスに乗らないと行けないエリアを設置することにより緊急車両や地元住民などの通行がスムーズになると思います。銚子川の魅力の後世まで残していくつもりであるなら、今思い切った取り組みべきだと思いますがいかがですか。

町長 エリア分けについて

いうわけではないですが、そうすべき時期に来ているのではないかと思っています。議員が指摘した課題・問題をしっかりと捉えて対策をとっていききたいと思います。

べて預かり時間の短い幼稚園の存続の危機が迫っています。幼児教育を残していくためにも、町としてどのような対策・計画を考えていますか。

町長 ①幼稚園の必要性については、十分に認

答 性については、十分に認識していますので、国の動向を踏まえて検討をしていきたいと思っています。

②現在、幼稚園の給食費については、保育料と同様に保護者の所得に応じて国の制度に準じ全額、半額などの補助により減額措置をし、多子世帯への支援として、第3子以降の給食費を無

料としています。なお、幼稚園の給食費については、学校給食法によって施設や設備などの経費を除く食材に要する経費は保護者の負担とすると規定されています。国においても今後どのような具体的な制度設計をするか分かりませんがバランスのよい公平なやり方を考えていただきたいと思います。

環境保全について

①再生可能エネルギー

局 導入と普及についてどのような見解を持っているのか伺います。

②相賀小学校には、太陽光パネルが設置されていたと思いますが、他の施設にも導入していたかどうかですか。

③事業用発電の現状と問題点ですが、紀北町でも以前は田畑だった土地の荒廃が進みそこへ事業用太陽光発電が設置されているところを目にする機会が多くなってきました。住宅地の直近や付近に太陽光パネルが設置されることも少なくありません。

紀北町でも景観条例を制定し、計画段階での届け出や直接指導

ができるようにするべきだと思いますがいかがですか。

④ガイドラインは、出力50Kw以上の太陽光発電施設を対象としており、50Kw未満については対象としていません。まずは、紀北町として実態調査をしていた

いただきたいのですがいかがですか。

⑤太陽光発電事業を実施する場合は、住民への説明をするように、事前に町へ届けるように要綱を定めませんか。

答

町長 ①再生可能エネルギーはCO₂を排出

せずエネルギー需要率の向上に貢献し、環境にやさしいエネルギー源となりますが、導入と普及にあたっては法令やガイドラインなどを順守する必要があると考えています。

②できるところはやっていききたいと思います。今回、健康増進施設にも太陽光パネルを設置しています。

③再生可能エネルギーの普及は、国策です。国ではガイドラインに基づいて発電事業を実施するようにとのことですが、住宅地への制限まではありません。

④紀北町は地域コミュニティがありますので、その中で判断し

話をしていけばいいのではと思います。

⑤行政としてどこまでできるのかということがあるので、他の市町の状況も勉強をしたいと思っています。

赤羽寮について

問

①赤羽寮は、三重県下で唯一の公営の特別養護老人ホームですが、町長はどのように認識していますか。

②赤羽寮については、あるだけで「うれしい」「ありがたい」という声もありますが、修繕のみで建て替えも行わず今後どうしていくつもりですか。

③平成30年3月31日に赤羽寮改善案が出されましたが、2カ月が経過しどのような改善がみられましたか。

答

町長 ①公営だから民

営だからということではなく、理想の介護を目指していくべきだと考えています。

②修繕をしながら安全・安心で快適な施設を目指しているところです。赤羽寮は多床型で、入居費用は約5万円となり、建て替えによってユニット型となる

とさらに約3万円かかることとなります。私としては国民年金のみの方も入居できる施設も必要であると考えています。しかし、高齢者が減少していくなかで、民間の施設もあることから、はたして公共として建て替えるべきかどうか判断しなければならぬ時がくると思います。

中津畑正量 議員

地区巡回ガン検診について

問

①平成30年度の検診カレンダーでは、肺がんと大腸がん検診の欄から道瀬・大原・便ノ山の3地区が消えていました。その地区の方から一報をいただいて知りました。こうなった理由と、地区巡回ガン検診の考え方について説明をお願いします。

答

町長 ①昨年度までは7月に3日間、11月に3日間の計6日間で実施していま

した。今年度においても6日間の予定で委託先の事業者と協議を行っていましたが、巡回車の都合などにより4日間の日程で行うことになり、検討の結果、受診者の少ない3地区の会場を減らしたという経緯です。町民の方からの要望や議員の指摘もあり、事業者と再度協議をしてこの3地区について復活することにしました。ガン検診は病気の早期発見・早期治療にたいへん有効であると考えていますので、今後は状況なども踏まえながら検討し、住民の皆さまにご迷惑をおかけするときは事前に周知したいと思っています。

建設残土について

問

①町内で建設残土の埋め立てを行っている事業者は何社ありますか。20m以上盛り土しているところもありますが、現場を見たことはありませんか。

②今までに事業者との話し合いをされていないように思いますが、こういう状態になってきたときには話し合いをしていくべきだと思いますがいかがですか。

③残土条例についてはどこまで研究しているのか、今の危険な状態を認識しているのかを含めお聞きします。

答

町長 ①港湾施設に荷

揚げされた土砂を町内で埋め立てしている事業者は2社です。三重県から入手した情報によると平成29年4月から平成30年4月末までの集計で、長島港から124,932m³、尾鷲港から32,569m³と把握しています。各所の埋め立て地については、現場に向き現状を見ています。担当課と見に行くほかにも、土曜日や日曜日に個人的に出向いて早々に全ての箇所を見ました。環境管理課による現場パトロールを毎月1回実施し、全ての現場の状態を記録しています。

②台風や大雨などの後には現場の状況を確認し、異常が見受けられた場合には事業者に改善を求めていますし、各担当課においては話をしたうえで安全性の確認・確保、住民との信頼関係の構築などについても文書によって申し入れたところです。

③関連条例については、環境に影響を及ぼす事業活動への懸念

崩落などが危惧される土砂などに対しどうすればよいかを中心に策定に向けた検討をしていて、効力や法的な瑕疵がないかなど多様な観点から対応可能な制度の調査検討が続いているところです。法との整合性が保たれ、かつ住民の皆さまの生活に弊害を起さないよう、他の自治体の取り組みを参考にしながら条例の制定に向け取り組んでいるところです。

住宅リフォーム助成制度について

問 住宅リフォーム補助金は当初予算で500万円

計上しましたが、1カ月で消化したと聞いています。町民からは補助金について知らなかったという話も聞いています。担当課ではいろんな意見も聞いていると思いますので補正予算をぜひ組むようにがんばっていただきたいと思いますがいかがですか。

答 町長 補正予算としては今年度限りのつもりですが、計上するよう前向きに取り組んでいます。

「自然と共生の町」宣言について

問 ①「自然と共生の町」宣言は、おおいに賛成で

すが、他の議員の環境基本条例策定の取り組みに対する質問で、年度内に考えていきたいとの答弁でしたが、条例は、いろいろな関係法令、県条例との整合性を考えながら、そんなに簡単にできるものではないと思いますが、どのような条例作成を考えていますか。

②環境基本条例まで関連して作ることは賛成ですが、建設残土規制条例まで進んでいくのであれば、条例を作ることににより、経済活動のマイナス点も出てくることなど、町に対しての経済的な損失と自然を守るバランスをどのように考えますか。

③「自然と共生の町」宣言の周知について、町外の方々には、ホームページなどで広報していくということですが、まず、この町に住んでいる方々に認識し

ていただくために、どのような方法を考えていますか。

答 町長 ①条例には、いろいろな複合された難しさがあります。条例は、たいへん重いものであり、それらを十分踏まえたうえで、条例制定し、運用の仕方を間違えないようにしなければならぬと認識しています。

②議員が言われる経済と環境など、相反する両極端な問題があります。法と条例や、経済と環境などを、いろいろな角度から検討し、それを踏まえた上で、それぞれの調整など、バランスが大事だと思います。

③自分たちの町で、認識を持つのがいちばん大事だと思いますので、大きな看板を道の駅の紀伊長島マンボウと海山に、その他横断幕を4つと、小さな看板を予算化していますし、名刺や封筒に宣言の判を押して周知していきたいと思っています。

広域ごみ処理施設について

問

①広域でごみ処理施設をやるという話は、2年くらい前から聞いていて、その時は、立地場所は尾鷲市内だと聞いていたのですがいかがですか。

②今までの地域は、1市2町で広域行政をやつてきて、紀北町に合併後、1市1町で広域行政をやつています。今回のごみ処理施設は、東紀州2市3町という大きな広域行政でやるというなら、町長が紀北町議会に対して、5市町でやるか、紀北町単独でやるか、尾鷲市と1市1町でやるかなど、先に紀北町の方針を決めるべきで、決まっていのに議論はできないと思いますがいかがですか。

答

環境管理課長 ①平成24年9月の一般質問の

答弁で、尾鷲、熊野、紀北で広域処理を検討していると答弁し、平成27年12月の議会行政報告で、5市町による処理施設建設を尾鷲市内でと報告しています。平成28年8月に処理能力や建設費などの基本データの概要を議員の皆さまにお知らせしま

した。

町長 ②今はまだ、議論をしてもらう材料が、5市町の首長の最終決定もとつてない状況です。

中部電力の申し入れというタイミングで、これから議論が始まります。そこで、土地はどのなのか、そこでつぶれてしまうのか、予算はどのかなど、その議論の途中途中で皆さまにお知らせしますし、その中で議決案件も出てきます。その時々にご判断を仰いでいかなければならないのではないかと思います。

県営都市公園熊野灘臨海公園内の古瀬川プールについて

問

①広報きほく6月号に、孫太郎プールの運営休止として、開業から35年以上経過し、設備・施設の老朽化のため、利用者の皆さまの安全確保が困難となりましたので、平成30年のプール営業を休止させていただきますこととなりましたと

あり、問い合わせ先は、尾鷲建設事務所管理課と、指定管理者の紀伊長島レクリエーション都市開発株式会社と掲載されました。そこで、運営休止に至るまで三重県、紀北町、指定管理者といろいろと協議されたことと思いますが、経緯をご説明ください。

②修理費はどの程度となるか確認はされていますか。

③プールの利用者数の把握はされていますか。

④都市公園熊野灘臨海公園に今まで投資された費用はご存知ですか。

⑤プールがないと、ホテルやキャンプ場のお客さんが減るのではないかと思います。やはり、安全に楽しめるレジャー施設の再開にぜひとも取り組んでいただきたい。県にお金がないというのであれば、町で工夫をしてほしいということが私の願いですがいかがですか。

答

町長 ①古瀬川プールの運営中止について

は、町に対し施設を管理する尾鷲建設事務所からウォータースライダー滑走面の塗装剥離や管理棟の屋根の一部崩落が発生

し、重大な人身事故につながりかねない状態であるほか、ろ過装置の故障による水の濁りなども発生しており利用者の満足を得られない状況で県としては、利用者の安全面が確保できない中で、財政的にも抜本的な改修を行うことができないことから平成30年シーズンのプールの運営を休止したいという報告を受けました。町としては、昭和55年7月にオープンして以来、長年にわたり町民の皆さまも含め多くの方に親しまれてきた当プールを運営休止することは、たいへん残念であります。利用者の安全確保がされない状況であることから休止もやむなしと判断しましたが、併せて運営を再開するよう県へ要望したところです。

②1億円程度と聞いています。

③2カ月で約1万人と聞いています。

④投資額ですが約160億円とのことでした。

⑤県の財政状況から考えると、修繕の計画があったとしてもプールに載せられない状況ではないかと思えます。町もレクリエーション都市開発株式会社か

らも修繕の要望は出しているのですが、なかなか実行されないことも事実としてあります。今後、全体としての修繕事業などもありますので、しっかりと県へは伝えたいと思います。

原隆伸 議員

町長の行政責任について

問

①行政機関がその行為について負う責任という言葉の意味をどう考えますか。

②町長は、第1次総合計画において、犠牲者「0」をめざすと言っていました。第2次総合計画における位置づけは、どのように考えていますか。

③いろいろなことを町長はやっていますが、もつと効力があること、たとえば、交通ならいろいろな組織体があります。その組織体との関わり方について、もつと違う角度からやる方法もあるというポイントを忘れずに、今後の紀北町の展開を考えていてほしいと思いますし、町長

がほんとうに紀北町の将来に責任を持って物事にあたって、議会で全員が賛成できるような議案を提案して、いろんな前向きな今まにできなかった画期的なことをやることも1つの方策ではないかと思いますがいかがですか。

答

町長 ①責任というのは、なすべき責任と結果

としてとるべき責任の2つに集約されると思います。行政行為に対して負う責任、作為・不作為にかかわらず、その行為が行政機関として不適当なものであり、他に損害を与えた場合に負うべき責任があります。

②第2次総合計画も重点プロジェクトの中で、安全・安心と位置付けています。

③他団体の方といろいろお話をしながら、どういことが出来るのかをやっていききたいと思えます。いろいろな考えがある中で、多くの人に賛成していただける場所を探しながら、議案として提出しています。われわれとしては、できるだけ皆さまに理解していただけるような説明責任、そして、可決していただいて、それを実行する上での責

任、そしてそれに対する責任をしっかりと負いながら、前向きに町政に取り組んでいきたいと思っています。

奥村武生 議員

クリーンクリーンデーについて

問

①クリーンクリーンデーについて、町長はどのように評価されていますか。いろいろな問題点も出てきていますが、そのことについて、お考えをお聞きます。

②側溝のプレートと5m間隔にすれば、泥を取りやすくなると思いますがいかがですか。

③岸壁の上にあったごみが海に流れて、外側に埋めてある敷石が埋まり、魚がすまなくなります。海洋への不法投棄や、湾岸の清掃を県と意欲的に交渉してほしいと思いますがいかがですか。

答

町長 ①今年は、5月

27日に、海山地区の20地区約1,800人の方に参加い

ただき、約20tの草木・土砂を回収していただきました。この取り組みにより、きれいな街の景観、町民の皆さまの健全な環境保全に対する意識、住民間の信頼関係などが維持されていると考えています。問題点については、人口減少や少子高齢化による清掃活動の担い手不足のため、清掃範囲を縮小する地区が増えてきていることなど、さまざまな地域コミュニティの活力の低下が懸念されています。

②側溝を整備し、清掃しやすい状況を作ることについては、しっかりと検討します。

③県や海上保安庁などいろいろな問題もありますが、「自然と共生の町」宣言を行い、まず、ごみを捨てないように啓発していきたいと思っています。

南海トラフプレート破壊について

①東日本大震災で被害を受けた大川小学校は、津波浸水域には入っていませんでした。これは、浸水域外も浸水する危険性が十分あり、この高さで大丈夫だと思ったところ

も浸水することを、心しなければなりません。引本浦にある津波避難タワーは、高さが9mくらいしかありません。その横に高い逃げ場所をつくることを検討していただきたいと思っていますがいかがですか。

②平成23年3月11日のプレート破壊は、北米プレートと太平洋プレートのせめぎ合いの中で起こり、本来想定内であるのに想定外とされましたが、南海トラフにあつてはそれが許されません。町長はどうお考えですか。

③いくつかの想定される危険事案がありますが、逃げるときに倒壊して道がふさがれたらどうするのか、車椅子の必要な人はどうするのかなどについてどうお考えですか。

答

町長 ①基本的な考え

の中で、津波避難タワーを設置していきたいと思っていますが、今あるタワーにつなげて高くするという計画はありません。

②国も県も、理論上の最大値に合わせたのハード整備は難しく、100年ないし150年の津波に対しては、ハード対策をやり、それ以上のものについては、命

を救うソフト対策で対応するよう言っていて、私自身もそう考えています。

③倒壊の恐れがある空き家は撤去や耐震補強していただき、塀などは、昨年度から出している補助金を使ってやっていただきたいと思っています。津波避難経路は、いろいろなところへ逃げられるように、いくつも考えていただきたいと思います。逃げにくい方は、名簿を作り、自主防災会の皆さまに、共助の中でやっていただくという事になっています。

建設残土問題について

問

①住民から残土の問題を聞いたのはいつからですか。また、それを受けて、県、業者、県議、弁護士それぞれに對して、どのように対処しましたか。

答

町長 ①森林法や伐採

法に基づき届け出が出たのが平成25年、26年からと

聞いています。

県に対しては、平成28年8月31日に副知事に残土の持ち込みで港湾を使わせていますが大丈夫なのか確認し、本年5月11日、紀北地域活性化局に残土の問題について相談しています。業者に対しては、台風時の現場確認、月1回パトロールで現状が大丈夫か確認し、文書で申し入れもしています。県議に対しては、先の県議会でも一般質問をしていただきました。弁護士については、法的な部分や宣言も作る過程など、その都度に相談しています。

建設課長

②平成29年4月から平成30年4月までの県から入手した資料では、長島港で124,932㎡、尾鷲港で32,569㎡の土砂が荷揚げされたと聞いています。土壌等成分分析表も入手しています。



平成30年11月11日 紀北町議会議員選挙の投票日

立候補予定者説明会など主な日程は次のとおりです。

告示日

11月6日（火）

立候補予定者説明会

日時

10月10日（水）

午後1時30分～

場所

東長島公民館2階会議室

立候補届出

日時

11月6日（火）

午前8時30分～午後5時

場所

紀北町役場本庁2階

201会議室

立候補届出書などの事前審査

日時

10月24日（水）

午前9時～正午

午後2時～4時

場所

紀北町役場本庁2階

201会議室

投票日

当日

11月11日（日）

午前7時～午後6時

場所

町内30カ所の投票所

期日前投票

11月7日（水）～10日（土）

午前8時30分～午後8時

場所

町民ホール（役場本庁1階）

町民センター（海山総合支所前）

※どちらの場所でも期日前投票ができますのでご利用ください。

※期日前投票宣誓書は投票所入

場券の裏面に印刷しています。該当する事由に○をつけ、氏名などを記入し、期日前投票所にご持参ください。

開票

日時

11月11日（日）午後8時～

場所

東長島スポーツ公園体育館

※投票できる方

- ・平成12年11月12日以前に生まれた方（18歳以上の方）
- ・平成30年8月5日以前に転入した方（転入届を出して3カ月以上町内に在住している方）
- ・転出された方は投票することができません。

【問い合わせ】

紀北町選挙管理委員会

（本庁総務課内）

TEL(46) 31111



平成30年住宅・土地統計調査にご協力をお願いします

総務省統計局では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約370万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。

今回の調査では、住宅数や国民の居住状況だけでなく、「高齢化社会を支える居住環境」や「土地の利用状況」のほか、昨今の日本全国で増えている「空き家の実態」を把握することも狙いとしています。

調査対象となった世帯には、9月中旬より統計調査員が調査書類を配布いたします。調査へのご協力をよろしくお願いします。

インターネット回答が可能

今回の調査では、インターネットでの回答が可能となり、パソコンやスマートフォンを使って簡単に回答することができます。また、インターネットで回答されなかった世帯の方におかれま

しては、従来の紙の調査票での回答をお願いします。

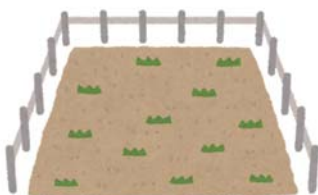
調査を装った「かたり調査」にご注意ください！

調査員を装った不審な訪問者や、不審な電話などにご注意ください。統計調査では金銭を要求することや銀行口座の暗証番号などをお聞きすることは絶対にありません。

【問い合わせ】

本庁企画課企画係

TEL(46) 31113



9月の健康づくり月間・週間

健康増進普及月間

【スローガン】

1に運動2に食事しっかり禁煙 最後
にクスリ〜健康寿命の延伸〜

食生活改善普及運動

【目標】『毎日野菜をプラス1皿』、『おい
しく減塩1日マイナス2g』、『毎日の暮
らしに with ミルク』



がん制圧月間

定期的にがん検診を受診し、早期発見・早期治療に役立ててください！
※胃がん・乳がん（マンモグラフィ）・子宮頸がん・肺がん・大腸がん検診は早期に
治療を行う事で死亡率が低下することが科学的に証明されています！！

自殺予防月間

9月10日（月）～16日（日）
『聞こえていますか 一人ひとりの 心の声』
平成29年度紀北町「小・中学生のこころと
いのちの大切さを伝えるメッセージ」入賞作品



結核予防週間

9月24日（月）～30日（日）
2週間以上せきが続く場合は、
検査や診察を受けましょう。

9月は『健康』に関する
さまざまな啓発月間・週間です！！



健康づくりの習慣が定着して
いる人が増えています！！
開催期間 2月28日（水）まで
記録表の配布場所
本庁福祉保健課または海山総合
支所福祉環境室
紀北町のホームページからも
ダウンロードできます！

『ちよい減らし
+10 チャレンジ』

受付時間		会 場
11月14日(水)	午前8時30分～11時	海山公民館
	午後1時30分～3時	
11月18日(日)	午前8時30分～11時	東長島公民館
	午後1時30分～3時	
受けられる健(検)診		
【健康診査】若者健診、国保特定健診、後期高齢者健診、健康増進法健診【がん検診】 胃がん検診、乳がん検診（マンモグラフィ検査・超音波検査）、子宮頸がん検診、 肺がん・結核検診、大腸がん検診、前立腺がん検診【その他】肝炎検査、骨密度測定		

健(検)診の申し込みを忘れ
てないですか？『みんなでいこ
か！総合けんしん』はがん検診・
各種健診が1日で受けられま
す！申し込みがまだの方はこの
機会にぜひ申し込みください！
すでに受けられた方で、『要精密
検査』の方は、必ず再検査を受
けてください。

『みんなでいこか！
総合けんしん』（要申込）

『健康ウォーキング』

正しいウォーキング法を確認
し、普段のウォーキングに生か
す事でたちまち効果的なエクサ
サイズに早変わりします。自ら
の健康に磨きをかけませんか？

開催日時

9月19日（水）

午後1時30分～3時

場所 東長島公民館

持ち物 タオル、お茶などの水
分、筆記用具など

内容

講師によるウォーキング指導、
ホール内でのウォーキング、き
ほく活体操など
その他

運動しやすい服装・靴でお集
まりください。
申し込み不要です。

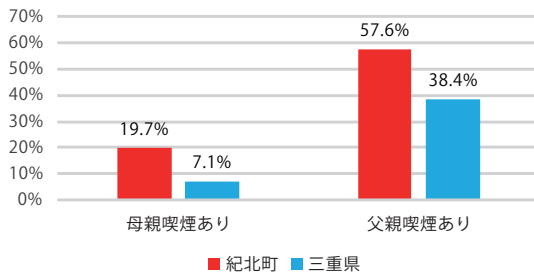


たいせつな子どものために、 みんなで禁煙しませんか？



紀北町が行っている1歳6カ月児健診時の問診では、母親の喫煙率は、三重県内の母親の喫煙率と比べて約3倍、父親の喫煙率は、15倍高くなっています。半数以上の父親が喫煙していました。

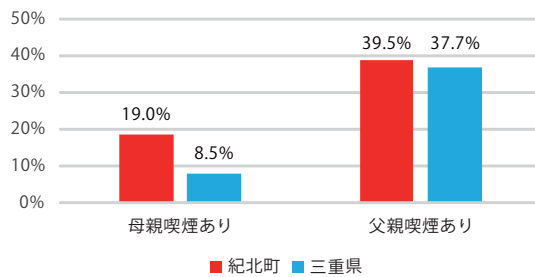
両親の喫煙状況
(1歳6カ月児健診問診より)



3歳6カ月児健診時の問診では、父親の喫煙率は三重県内の父親の喫煙率とほぼ同じですが、

母親の喫煙率は約2.5倍と高くなっています。

両親の喫煙状況
(3歳6カ月児健診問診より)



喫煙により摂取されたたばこの煙に含まれるニコチンや一酸化炭素などの有害物質は、胎盤を通り、子宮内の赤ちゃんの発育に影響を及ぼすことが分かっています。

また、流産や早産、胎盤早期剥

離、前置胎盤などの危険性も高くなり、赤ちゃんが低出生体重児になる可能性が高くなります。

授乳中も吸わないで

授乳中の喫煙は、母乳の分泌を抑えてしまいます。

また、お母さんがたばこを吸うと、母乳にニコチンが含まれてしまいます。これを飲んだ赤ちゃんは、嘔吐・下痢・脈拍増加などの症状がみられることがあります。

SIDSの原因にも…

SIDS(乳幼児突然死症候群)とは、それまで元気だった赤ちゃんが事故や窒息ではなく睡眠中に突然亡くなってしまう病気です。

両親が喫煙する場合、両親が喫煙しない場合と比べて、SIDS

Sの発症率が高くなるというデータがあります。

受動喫煙による周囲への影響

受動喫煙とは、自らの意思とは関係なく、周囲のたばこの煙を吸いこむことをいいます。たばこから立ち昇る煙や吐き出した煙には、多くの有害物質が含まれているため、吸っている本人だけでなく、周囲の人にも影響があります。特に、乳幼児は、自分の意思では受動喫煙を避けることが難しいため、家族や周囲の協力が必要です。

子どもへの受動喫煙の影響としては、肺炎や気管支炎などの呼吸器感染症、気管支ぜんそくの発病と悪化、せきなどの慢性呼吸器疾患、中耳炎があります。

三次喫煙、ご存じですか？

三次喫煙とは、たばこの火が消された後も残留する化学物質を吸うことをいいます。

ニコチンや化学物質は喫煙者の毛髪や衣服、部屋のソファ・カーペット、車内などの表面に付着して残留することが知られています。

部屋で過ごすことが長い赤ちゃんや子どもは三次喫煙の影響が懸念されます。

みんなの協力が必要です！

たばこの煙から妊婦や赤ちゃん・子どもを守るには、家族やまわりのみんなの協力が必要です。禁煙することで、たいせつな子どもが健康に育ち、またお父さん、お母さん、周囲のみんなも健康で子どもの成長を見守ることができそうです！
みんなで煙のない環境をつくりたいですね。



【問い合わせ】

本庁福祉保健課地域保健係

TEL(46) 31222

海山総合支所福祉環境室

福祉保健係

TEL(32) 3904



紀北健康センター 日曜日の試験営業

紀北健康センターは昨年11月のオープン以来、町内のみならず町外からも好評をいただき、会員数580人超、延べ5万人を超える方々にご利用いただいています。

その他のおしらせ

送迎バス

紀北町役場本庁・紀北健康センターを往復運行しています。

【紀北町役場本庁発】

①午前9時15分 ②午後12時45分 ③午後4時45分

【紀北健康センター発】

①正午 ②午後4時 ③午後7時30分

※①のみ三重交通の各バス停を経由

試験営業日

9月～11月の第2・第4日曜日
9月9日、23日、10月14日、28日、11月11日、25日

営業時間

午前10時～午後5時

※入館は午後4時30分まで

利用料金

通常料金

持ち物

【トレーニングルーム利用】

上履きシューズ、運動着、タオル

【温水プール利用】

スイムキャップ、水着、ゴーグル、バスタオル

【問い合わせ】

紀北健康センター

Tel (31) 0210

教育委員会本庁生涯学習課

スポーツ振興係

Tel (46) 3125

各種レッスンも開催中

フィットネススタジオやプールでさまざまなレッスンを開催しています。どのレッスンも初心者の方から気軽に参加できます。



第13回紀北町 権兵衛の故郷走ろう大会 白石湖ステージ

今年度から「紀北町権兵衛の里走ろう大会」は、会場・コースをリニューアルし、「紀北町権兵衛の故郷走ろう大会白石湖ステージ」と名前を変え、次の日程で開催します。多くの方の参加をお待ちしております。

申込期間

9月18日（火）～11月16日（金）

※申し込み方法など詳しくは教育委員会本庁生涯学習課および海山総合支所教育室に設置の大会パンフレットをご覧ください。か、お問い合わせください。

【問い合わせ】

海山総合支所教育室教育係

Tel (32) 3905

開会式 午前8時40分
競技開始 午前9時10分

開催日時

12月9日（日）

場所

海山公民館周辺

参加費

小・中・高校生 1,000円

一般 2,000円

種目

1.5 km マラソン・3 km マラソン・5 km マラソン・10 km マラソン・3 km ジョギングマラソン・6 km リレーマラソン



▲ 昨年の様子



有料広告

光ファイバーサービス幹線敷設工事にご理解とご協力を！

工事概要

1. 期間 平成31年2月末まで（予定）
2. 場所 紀北町全域
3. 内容 既設の中部電力柱・NTT柱を使用し、高所作業車で光ケーブルを敷設
※工事車両には警備員を配置し交通誘導を行い、工事車両を駐車し作業を行います
4. 施工業者 株式会社シーテック 三重支社 東紀州事業所
5. 問い合わせ先 株式会社 ZTV 東紀州放送局 フリーコール 0120-222-505（受付時間 9:00～17:30）
※お電話が繋がりましたらガイダンスに従ってお電話の「4」を押してください



11
17・18

熊野古道と熊野灘を一度に楽しむ！



三重 紀北 SEA TO SUMMIT® 2018

11月17日（土）、18日（日）に紀北町内で『三重 紀北 SEA TO SUMMIT® 2018』が開催されます。

SEA TO SUMMIT は、人力のみで海（カヤック）から里（自転車）、そして山頂（ハイク）へと進む中で、自然の循環に思いを巡らせ、かけがえのない自然について考えようという環境スポーツイベントです。単にアウトドアスポーツを楽しむだけではなく、自分たちを取り巻く自然環境を再認識し、各地域固有の自然の魅力を知りうる機会を提供するイベントです。

環境シンポジウム

【日 時】 11月17日（土）午後1時20分～

【場 所】 東長島スポーツ公園体育館

【基調講演】（予定）

ゲスト：内山 りゅう氏（ネイチャーフォトグラファー）

※環境シンポジウムは、どなたでも無料で参加いただけます。

アクティビティ（カヤック・自転車・ハイク）

【日 時】 11月18日（日）午前7時～

【スタート】 城ノ浜海水浴場

【閉会式】 種まき権兵衛の里駐車場

午後2時30分～

参加者募集！

◆定員 先着 300名 ◆募集期間 9月14日（金）～10月18日（木）

◆参加資格 シングルの部 高校生以上

チームの部 中学生以上 ※小学生以下の参加についてはお問い合わせください。

◆参加費用 5,500円～10,500円/人※税別

※その他アクティビティに参加するための装備などについても資格要件がありますので、詳しくは SEA TO SUMMIT 公式ホームページ（<http://www.seatosummit.jp/>）をご覧ください。

参加申し込みは、ホームページからのみの受け付けになります。

【漁業者および住民の皆さまへ】

11月18日（日）のアクティビティにおいて、下記の時間でカヤックの航行、自転車の通行を予定しております。

皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

また、沿道での声援も併せてお願いいたします。

◆カヤック航行予定経路と時間帯

城ノ浜海水浴場～大白海岸 午前7時～9時（予定）

◆自転車通行予定経路と時間帯

大白海岸～引本港～白石湖～種まき権兵衛の里駐車場 午前8時～11時（予定）



問い合わせ 本庁商工観光課観光係 TEL 46-3115

📖 海山図書室から

「能面検事」

中山七里



「図書名」/ 著者名

「罪なき子」/ 小杉健治

「鏡の背面」/ 篠田節子

「下町ロケット ゴースト」

/ 池井戸潤

「引火点 組織犯罪対策部マネロン室」/ 笹本綾平

「悪玉伝」/ 朝井まかて

「狗賓童子の島」/ 飯嶋和一

「海を抱いて月に眠る」/ 深沢潮

「ねことじいちゃん4」/ ねこまき

「友だち幻想」/ 菅野仁

「新装版 金魚の飼い方・育て方」

/ 佐藤昭広 盛岡篤

「UV レジンの簡単アクセサリ100」/ キムラプレミアム

「自然の力を借りるから失敗しないベランダ寄せ植え菜園」

/ たなかやすこ

「自分を休ませる練習 しなやかに

生きるためのマインドフルネス」

/ 矢作直樹

「合本完全版 印刷・加工 DIY ブック」/ 大原健一郎 他

📖 児童図書室から

「くいしんぼうのおつきさま」

なかたみちよ



「図書名」/ 著者名

「へんしんたんてい」

/ あきやまただし

「おともだち たべちゃった」

/ ハイディ・マッキノン

「かいけつゾロリのドラゴンたいじ2」/ 原ゆたか

「キャベたまたんてい 大ピンチ！

ミクロのぼうけん」/ 三田村信行

「昔話法廷 Season3」

/ NHK Eテレ「昔話法廷」制作班

「AI のサバイバル①」

/ ゴムドリ co.

☆9月はお月見や敬老の日などをテーマにした展示を行います。

「よみきかせの会」

(児童図書室)

9月8日(土)

午前10時30分～

えほんのよみきかせと、幼児向けの工作あそびをします。

📖 紀伊長島図書室から

「むすびつき」

畠中恵



「図書名」/ 著者名

■一般図書

「君の話」/ 三秋縋

「人間に向いてない」/ 黒澤いづみ

「オールドレンズの神のもとで」

/ 堀江敏幸

「消された信仰『最後のかくれキリシタン』

一長崎・生月島の人々」

/ 広野真嗣

「日本百名菓」/ 中尾隆之

「英単語の語源図鑑」/ 清水建二

■児童図書

「かいけつゾロリのドラゴンたいじ2」/ 原ゆたか

「スマイル・ムーンの夜に」

/ 宮下恵菜

「とくべつないちにち」/ かさいまり

「アザハタ王と海底城」

/ 高久至・かんちくたかこ

☆ほかにも新刊多数あります。

現在、絵本の読み聞かせ

ボランティアを募集しています

詳しくは教育委員会本庁生涯学習課までお問い合わせください

Tel 46-3125



● 海山図書室および児童図書室

【開室時間】午前9時～午後5時 ※正午～午後1時閉室

【休室日】月曜日、祝日、年末年始(12月29日～翌年1月3日)

● 紀伊長島図書室

【開室時間】火～金/午前9時～午後6時

土・日/午前9時～午後5時 ※正午～午後1時閉室

【休室日】月曜日、祝日、年末年始(12月29日～翌年1月3日)

※返却期間を過ぎている本をお持ちの方は、返却をお願いします。



大白祭

7/21～22 大白神社・白浦漁港

かつて鯨漁が盛んに行われていた白浦地区では、勇壮な捕鯨風景を再現する「鯨船」が行われていました。現在では形は変わりましたが、大白神社での例大祭前夜に宵宮、神事が終わると白浦漁港でのステージイベントと打ち上げ花火が行われるなど、地域の祭として続けられています。この日も町内外からたくさんの人が訪れ、にぎわっていました。



紀北町で宿泊学習

7/23～24 町内

四條畷市南小学校5年生が紀北町を訪れました。児童たちは、紀北町に到着してすぐに銚子川で川遊びを行いました。途中で銚子川漁業協同組合員が焼いてくれたアマゴを食べたり、水棲生物を観察したりと楽しく過ごしました。

この日は島勝浦にある体験型イベント交流施設「けいちゅう」に宿泊し夜はキャンプファイヤーや肝試し、翌日は和具の浜での海水浴を楽しみました。

アナウンサーに挑戦

7/30、8/14、21 収録スタジオ

行政放送番組「ふるさと紀北町」で募集した“ちびっこアナウンサー”に8人の応募があり、それぞれの個性でアナウンサーを務めました。初めてのスタジオに最初は緊張している様子でしたが、何度も練習した原稿を元氣よく、とても上手に読んでいました。



きら めいや
吉良 芽耶ちゃん



くぼ あおい
久保 葵ちゃん



はまぐち あずみ
濱口 梓海ちゃん



一緒に編集中



くぼ こうたろう
久保 幸太郎くん

たまき うみ
玉木 海くん



はまにし ほのか
濱西 穂乃佳ちゃん

みずぐち えいた
水口 瑛太くん

みずぐち ゆうと
水口 侑太くん

キャンプ学習

7/23 銚子川

東小学校5・6年生の児童がキャンプ学習で銚子川を訪れました。児童たちは銚子川を満喫し、スイカ割りも楽しんだ後、学校に帰り縦割り班で一緒にカレーを作り、校内で1泊したそうです。





水産スクール

8/2 長島港魚市場

これは、町が三重外湾漁業協同組合と連携し町の重要な産業のひとつである漁業についてこの地域で育つ中学生に少しでも知ってもらおうと、漁業担い手対策事業として毎年行っているものです。この日は、紀北中学校の1年生が岩ガキの清掃作業体験を行い、岩ガキ養殖を営む東保紀さんや三重県尾鷲農林水産事業所の職員を講師にカキを1つ1つに分ける作業から、包丁を使って殻の付着物を取り除く作業などに一生懸命取り組みました。



夏野菜を収穫

8/6 矢口小学校まんとん農園

矢口小学校の児童たちがまんとん農園で育てていた夏野菜の収穫を行いました。収穫したのはピーマンやナス、カボチャなど。カボチャは、えびすカボチャのほかにヘチマのように長いすくなカボチャ、鑑賞用のジャンボカボチャの3種類。ジャンボカボチャは6年生の児童が3人がかりで一輪車に乗せていました。

今月号の表紙について

2018 きほく夏祭り KODŌ

8/11 引本港

引本港を会場にきほく夏祭りKODŌが開催されました。いかだレースには町内外から62チームが参加し、熱戦を繰り広げました。海上アクティビティでは訪れた子どもたちが夏を満喫していました。



危機管理課

秋の全国交通安全運動

実施期間

9月21日（金）～30日（日）

運動の重点

- ①子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④飲酒運転の根絶

【問い合わせ】

本庁危機管理課

防犯・交通安全対策係

Tel (46) 3114

海山総合支所総務室

総務・防災対策係

Tel (32) 3901

住民課

健診結果説明会開催のお知らせ

広報きほく6月号でお知らせ

今回の取り組みの背景

急速な少子高齢化が進む中、医療費は毎年増え続けています。平成28年度、本町の国民健康保険の1人あたり年間医療費は468,926円で、県内29市町中いちばん高い状況です。また、その医療費に占める疾病の割合としては、「がん」「虚血性心疾患」「脳血管疾患」「糖尿病」などの生活習慣病が医療費の約3分の1を占めており、死亡原因でも約6割を占めています。町では健診を受診することで自らの健康状態を把握し、生活習慣病の改善を図り、生活習慣病を予防する取り組みを進めることが重要と考え、平成20年4月から実施している『国保』特定健康診査とあわせて町の保健師・管理栄養士による「健診結果説明会」を実施することとしました。

これらは予防医療の推進に努めようとするもので、今回の景品抽選は、『国保』特定健康診査を受けるきっかけづくりのために行うものです。

しました健診結果説明会を開催します。町の保健師・管理栄養士が個別に説明しますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

※説明会へ参加の際は、『国保』特定健診の健診結果表をご持参ください。

開催日および場所

9月3日（月）

町民センター1階大会議室

9月4日（火）

東長島公民館2階会議室

時間

○午前9時30分～11時30分

○午後4時30分～6時30分

※午前・午後いずれも内容は同じです。

対象

「国保」特定健康診査を受診された方

※申し込みは不要で、健診結果の内容に関わらず参加可能です。

【問い合わせ】

本庁住民課国保・年金係

Tel (46) 3117

建設課

町営住宅入居希望者募集

入居指定日（予定）

11月15日（木）

応募期間

9月3日（月）～14日（金）

応募基準など詳しくはお問い合わせください。

※応募者が募集戸数に満たない

場合は、随時募集とします。

※入居申込者（同居者含む）が暴力団員であるときは申し込みできません。

※申し込み多数のときは選考になります。

※収入によって家賃が変わります。

募集棟①

あけぼの団地C棟（相賃）

233号室（2階）

間取り

3DK（和2・洋1・DK・浴室・洗面・トイレ）

家賃（月額）15,500円

※23,000円

募集棟②

長浜輪戸団地（引本浦）

A・5号室（3階）

間取り

3DK（和1・洋2・DK・浴室・洗面・トイレ）

家賃（月額）22,200円

※33,100円

※他にも随時募集している町営住宅があります。

【問い合わせ・申し込み】

本庁建設課管理係

Tel (46) 3120

海山総合支所産業建設室土木係

Tel (32) 3903

環境管理課

生ごみ処理機購入費助成金

町では、生ごみの減量化と資源化を推進するため、『生ごみ処理機』を購入された方に助成金を交付します。

対象

次の3点を満たす方

- ①町内に住所を有し、現に居住している方（事業所を除く）
- ②町内に生ごみ処理機を設置される方
- ③生ごみを自らの家庭において減量化または資源化する方

区分および助成金額

生ごみ処理容器（コンポスト）

購入価格の2分の1で

上限10,000円【総額】

（1世帯につき2基まで）

電動生ごみ処理機

購入価格の2分の1で

上限30,000円

（1世帯につき1基まで）

※助成金交付後5年以内は同じ区分で申請できません。

※予算の範囲内で申し込み順になりますので、事前にお問い合わせください。

申請に必要なもの

○領収証の原本（品名、氏名が明記されているもの）

○振込先の分かるもの

○印鑑

○生ごみ処理機の仕様が分かる
カタログ・パンフレットなど

古紙回収庫設置のお知らせ

ごみの資源化と減量を推進するため、資源ごみステーションを整備しています。

次の資源ごみステーションにおいて、古紙回収庫を新たに設置しました。古紙回収庫は、紀伊長島地区の「古紙の日」収集と異なり、時間や天候に関係なく出せますので、ご利用ください。

古紙回収庫設置箇所

○山本地区高速道路高架下

○笠子地区道路沿い

○中原集会所

【問い合わせ】

本庁環境管理課廃棄物対策係

TEL(46) 31221

海山総合支所福祉環境室

環境管理係

TEL(32) 3904

紀北国際交流協会

世界の料理教室「ダスティンの超楽しいデザート教室」
参加者募集！

紀北国際交流協会の国際相互理解を進める事業の一つとして、世界の料理教室を開催します。

今回は紀伊長島地区A.L.Tのダスティン先生が教える「デザート教室」。ダスティン先生と超楽しくデザートを作りましょう。
お気軽にご参加ください。

日時 10月3日（水）

午後6時45分～8時45分

場所 東長島公民館調理室

定員 20名

料理 ライスプディング、バ

タータルトパイ、レアチョコレ

トココナツクッキー

参加費 500円（材料代）

※会員・外国人は200円

持ち物 エプロン、三角巾

申込期限 9月27日（木）

※定員になり次第締め切ります。

【問い合わせ・申し込み】

紀北国際交流協会事務局

（本庁企画課内）

TEL(46) 3113

マンドロ陶芸教室

来年の干支を作成しませんか？

マンドロ陶芸教室では、教室の参加者に来年の干支「猪」の置き物を作成していただいています。

開運招福の干支を自家用、プレゼント用に手作りで楽しんでもみませんか。

教室開講日時

火～金曜日（祝日休み）

午前8時30分～午後4時

※前日までに申し込み必要

【問い合わせ・申し込み】

ふれあい広場マンドロ

陶芸教室

TEL(47) 1081

三重県がん相談支援センター

がん患者と家族の方の

おしゃべりサロン in 東紀州

病気になる1人で悩んでいませんか？家族が病気になる悩んでいることや不安に思っていることはありませんか？

三重県では、がん患者とその家族を対象に「おしゃべりサロン in 東紀州」を開催しています。

サロンでは、同じ病気の方のお話を聞き、お互いに悩みを語り合う機会や、医師や薬剤師、がん認定看護師などさまざまな専門家のお話を行っています。

日時 9月8日（土）

午後1時30分～3時30分

場所 尾鷲総合病院

【問い合わせ】

三重県がん相談支援センター

TEL059（223）1616

三重県立熊野古道センター

特別展示室企画展

「紀伊長島郷土資料館蔵品展」

東紀州の各市町にある資料館を紹介する企画展です。

今回は、紀伊長島郷土資料館の館蔵品展を開催します。

昭和30年代のくらしの道具を中心に、漁業、林業、商業に関する資料や紀伊長島地域の古墳・遺跡出土品などを紹介します。

期間

9月15日（土）～11月18日（日）

午前10時～午後5時

入場料 無料

場所 三重県立熊野古道センター
特別展示室

【問い合わせ】

三重県立熊野古道センター

TEL(25) 2666

熊野調停協会

調停相談会
開催のお知らせ

公益財団法人日本調停協会連合会および熊野調停協会の主催で調停委員による無料調停相談を開催します。

事前予約は必要ありません。秘密は厳守されますので、ご相談ください。

※裁判所において調停や、裁判をしている事件の相談には応じかねます。

日時 10月4日（木）

午前10時～午後3時

場所 東長島公民館

【問い合わせ】

熊野調停協会

TEL0597（85）2145

各健診のおしらせ

事業名	日時	場所	申し込み	備考
歯っぴ〜教室	9月13日(木) 午前10時〜11時	東長島公民館	9月11日(火) まで	持ち物: 歯ブラシ、タオル
おうちごはん教室	9月26日(水) 午後1時30分〜3時30分	東長島公民館	9月20日(木) まで	※託児あります。 持ち物: エプロン、三角巾、託児に必要なもの
※すくすく子育て相談	9月10日(月) 午前10時〜11時	海山総合支所別館2階 けんこうの広場	—	子育てに関する各種相談、身体計測 持ち物: 母子健康手帳
	9月19日(水) 午前10時〜11時	東長島公民館		

※「赤ちゃん相談」は「すくすく子育て相談」に名称を変更しました。

「救急医療講演会」開催のおしらせ

9月9日は『救急の日です』。

今年度は9月9日〜15日を『救急医療週間』と定めています。

東紀州地域尾鷲地区救急医療対策協議会の主催で『救急医療講演会』を開催します。申し込みや参加料は不要ですので、ご参加ください。

日時: 9月19日(水) 午後6時〜

場所: 尾鷲市立中央公民館

内容: 基調講演「発災時における避難所の運営」＜講師＞石井 美恵子氏
パネルディスカッション「避難所のあり方」

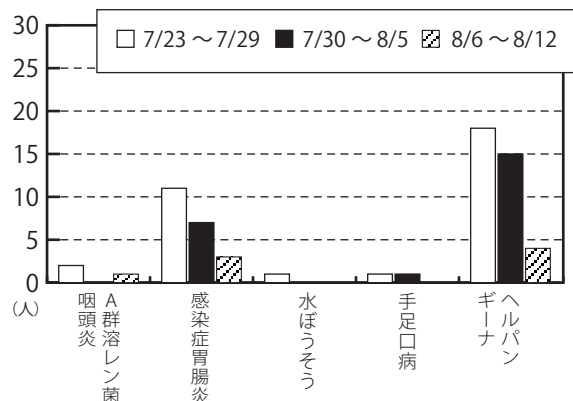
問い合わせ: 尾鷲保健所 TEL(23)3446



感染症情報(7月23日〜8月12日分)

紀北地区の感染症の動向をお知らせします。

※詳しくは「三重県感染症情報センター」のホームページ(<http://www.kenkou.pref.mie.jp/kansenmenu.htm>)をご覧ください。



紀北医師会休日診療当番表

受診希望の方は、事前に電話でご連絡ください。

診療時間: 午前9時〜午後5時

※下記日程や時間は変更がある場合がありますのでご注意ください。

【紀北医師会ホームページ】

<http://kihoku-med.or.jp/>

◆救急医療情報システム TEL 059-229-1199

月日	曜日	紀北	電話
9/2	日	垣内胃腸科内科医院	47-4800
9/16	日	かとう小児科	47-3341

※上記以外は、尾鷲総合病院のみで対応します。

けんこうの広場に関する問い合わせ、申し込みは本庁福祉保健課地域保健係TEL(46)3122
または海山総合支所福祉環境室福祉保健係TEL(32)3904までお願いします。

戸籍の窓

【平成30年7月1日～31日受付分】

(敬称略)

本人または、親族の方の了承を得て掲載しています。



お誕生おめでとう

住所 子の名前 保護者
相賀 西尾 綾人 直哉
上里 堀口 航成 哲也
十須 鈴木 一誠 剛久

住所 氏名 (年齢)
東長島 鍋田増男 (83歳)
長島 東徳太郎 (91歳)
東長島 前田浪代 (84歳)
長島 庄司八郎 (89歳)
東長島 柳田千富 (97歳)
島原 奥川郁子 (85歳)
道瀬 高見茂 (63歳)
長島 和手甚 (91歳)

ごめい福を祈ります

長島 浅井信治 (84歳)
長島 中村小夜子 (80歳)
中里 松永たま (93歳)
相賀 家崎正子 (95歳)
引本浦 野地つた (91歳)
引本浦 世古まげ (88歳)
便ノ山 上村勝 (83歳)
引本浦 世古ます代 (77歳)



七夕会

一万三八四三円



無料法律相談（予約制）

弁護士による無料法律相談を次のとおり2会場にて開催します。困り事、争い事の法律的なご相談をお受けします。秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日程	時間	場所
9月 20日(木)	午前10時30分～正午	社会福祉会館 1階
	午後1時～2時	
	午後3時～5時30分	老人福祉センター 2階

※相談時間は1名30分以内で、定員は各場所5名です。相談を希望される方は、前日までにご予約をお願いします。

※同一内容での相談は原則1回限りです。

※キャンセルされる場合は前日までにご連絡ください。

※紀北町を訴訟相手とする場合、相談内容が訴訟中で、現在裁判所で審理中の場合、当事者間に係争がある場合の双方同時の相談は原則として利用できません。

【問い合わせ・申し込み】

本庁住民課住民係 TEL46-3117

普通救命講習

心肺蘇生法とAEDの取り扱いを習って、もしものときに備えましょう。

日時 9月9日(日) 午後1時～4時

場所 海山消防署

※申し込みは前日までにお願いします。

【問い合わせ・申し込み】

海山消防署 TEL33-1119

こころの健康相談

日時・場所 ご相談に応じます。

対象 こころの健康に関する悩みを持つ方や、ご家族

【問い合わせ・申し込み】

本庁福祉保健課地域保健係 TEL46-3122

善意をありがとう
～紀北町社会福祉協議会へ～
【平成30年7月1日～31日受付分】
(敬称略)



広報

きほく

2018.9
No.155

(平成30年8月1日現在)
■人口: 15,925人
■男: 7,492人

■世帯数: 7,999世帯
■女: 8,433人

編集・発行
紀北町企画課

〒519-3292 三重県北牟婁郡紀北町東長島769番地1
(直通) TEL 0597 (46) 3113 (直通) FAX 0597 (47) 5908

http://www.town.mie-kihoku.lg.jp/ E-mail kikaku@town.mie-kihoku.lg.jp



満1歳笑顔

にじいろスマイル

「にじいろスマイル」のコーナーに掲載希望の方は、誕生月の前月の10日までに
本庁企画課広報係または、海山総合支所総務室までお申し込みください。



平成29年9月6日生まれ



上ノ坊 ^{さくた} 咲太くん

いつもニコニコでぎげんな咲太くん。
笑顔いっぱい、大きくなってね!

<中里> 拓人・郁悠さん



平成29年9月17日生まれ



松井 ^{さわ} 咲杞ちゃん

おじいちゃんとおばあちゃんが大好き
な咲杞ちゃん いろいろ遊んでネ!

<東長島> 務・綾子さん



平成29年9月25日生まれ



中川 ^{とうま} 翔誠くん

元気いっぱいの、とうま君。スクスク大
きく育ってね! お誕生日おめでとう!!

<上里> 広士・知さん

広報きほく 9月号 CONTENTS

- P02 平成30年6月議会定例会一般質問
- P11 紀北町議会議員選挙の投票日、土地統計調査
- P12 健康に関するさまざまな啓発月間・週間、禁煙のお知らせ
- P14 紀北健康センター日曜日試験営業
権兵衛の故郷走ろう大会
- P15 三重 紀北 SEA TO SUMMIT® 2018

- P16 図書室だより
- P17 Kihoku Playback
- P20 くらしの情報
- P22 けんこうの広場
- P23 戸籍の窓
- P24 にじいろスマイル



『広報きほく』は環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。

広報きほく 2018年9月号

24